

防犯だより

平成30年10月20日
富山県警察本部
生活安全企画課



防犯だより
ホームページ



店舗・事務所荒しにご注意を！

県民の皆様の防犯活動や防犯意識の高まりを受け、富山県警察が、今年の1月から9月までに認知した県内の刑法犯は、3,562件と、昨年比+312件となりました。

しかし、店舗や事務所を狙った犯行は、計78件と、昨年の2倍以上となっており(昨年は33件)、10月に入ってから発生が認められます。

今日の売上げをレジの
中に残してないか？

カギを掛け忘れてい
るところはないか？



防犯カメラは付いて
無いよな？



どこから侵入を
しようかな？

被害防止 3つのルール

「確実」な「防犯」で「お金」を守ろう!!

「確実」な施錠!!

被害の約半数は、「無施錠の店舗」が狙われています。
ツーロック(ドアや窓に2つの鍵をかける)を実践し、犯人が侵入しにくい環境を作りましょう。



「防犯」カメラの活用!!

犯人は、防犯カメラをとっても嫌います。
犯人が侵入しそうな扉や窓に「防犯カメラ作動中」との表示を貼り、さらにセンサーライトも付ければ、効果も倍増です。



「お金」を置かない!!

犯人の狙いの多くは、「レジ」や「金庫」の中の「現金」です。
閉店時には、レジ内に現金を残さず、レジを開いた状態にするなどして、盗むべきお金がないことをアピールしましょう。

